

東条地域小中一貫校整備事業に関する経過報告

- 2月19日（火） 「東条地域小中一貫校建設事業に反対する請願書」市議会へ提出有
- 2月20日（水） 「東条地域小中一貫校の計画を見直すことの陳情書」市議会へ提出有
- 2月22日（金） 東条中学校 PTA 評議委員会
・学校種「義務教育学校」について説明する。
- 2月24日（日） 県による「土砂災害特別警戒区域」指定に係る東条地区説明会
・東条中学校裏山の「土砂災害特別警戒区域」指定に関する説明を受ける。
- 3月4日（月） 総務文教常任委員会（市議会）
・「東条地域小中一貫校建設事業に反対する請願書」と「東条地域小中一貫校の計画を見直すことの陳情書」に関する審議が行われ、請願書は採択、陳情書は不採択となる。
- 3月11日（月） 予算特別委員会（市議会）
・東条・社地域小中一貫校整備事業に係る平成31年度予算審議
- 3月11日（月） 「東条地域小中一貫校建設推進に関する請願書」市議会へ提出有
- 3月13日（水） 予算特別委員会（市議会）
・東条学園建設予定地での想定最大規模の降雨（1/1000超）での校舎棟想定最大浸水深の見直し（1mから1.8m）を説明する。
・平成31年度加東市一般会計予算に対する修正動議（東条地域小中一貫校整備事業予算減額）について不採択。
・平成31年度加東市一般会計予算について予算特別委員会可決。
- 3月14日（木） 連合PTA理事会
・学校種「義務教育学校」について説明する。
・東条学園建設予定地での想定最大規模の降雨（1/1000超）での校舎棟想定最大浸水深の見直し（1mから1.8m）を説明する。
- 3月18日（月） 3月定例市議会 2日目 一般質問日
- 3月22日（金） 3月定例市議会 最終日
・平成31年度予算可決。
・「東条地域小中一貫校建設事業に反対する請願書」について不採択。
・「東条地域小中一貫校の計画を見直すことの陳情書」について不採択。
・「東条地域小中一貫校建設推進に関する請願書」について取り下げ。

とうじょうがわ かこがわ
東条川 (加古川水系)

○洪水浸水想定区域

- ・計画規模から想定最大で降雨量が約2.6倍となったことで、中下流部を中心に浸水区域が広がり、浸水面積は約1.9倍に増加。
- ・想定最大での浸水深は、中下流部の沿川に5m以上の区域が分布し、最大浸水深は加東市松沢で7.2m。

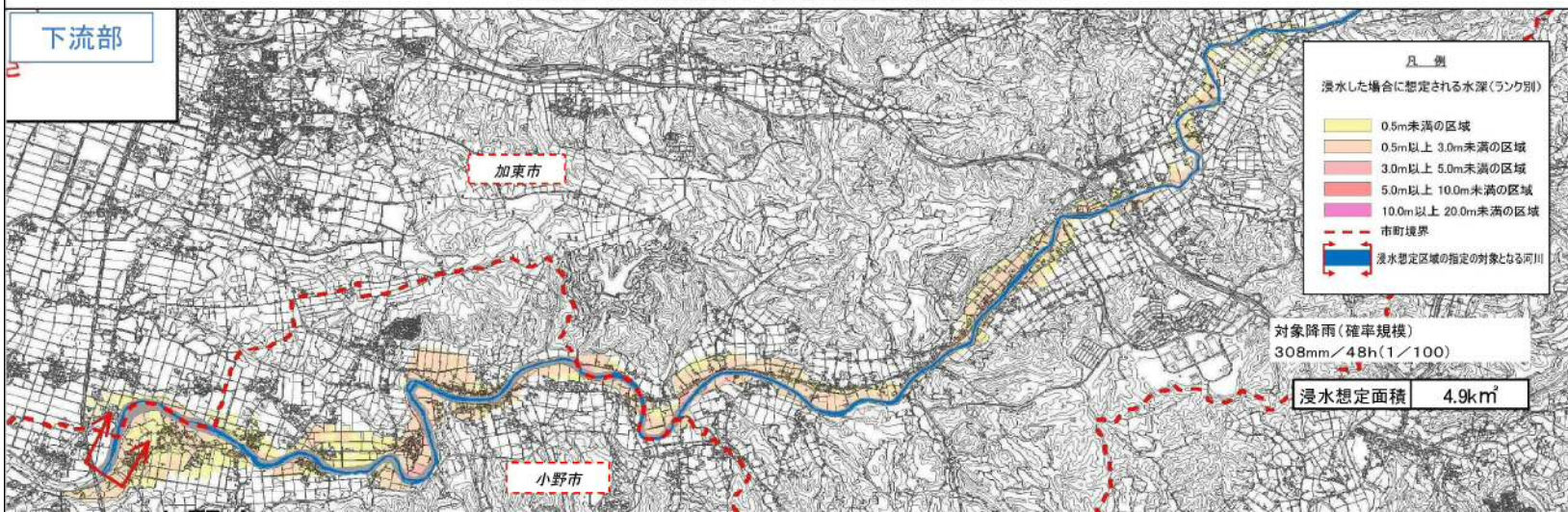
○浸水継続時間

- ・下流部の低地で半日以上浸水する範囲が分布し、最大浸水継続時間は右岸の小野市船木町で1日以上。
- 家屋倒壊等氾濫想定区域
 - ・氾濫流による区域は、下流部右岸のみに小規模で分布。
 - ・河岸侵食による区域は河川全区間にわたり両岸で連続。

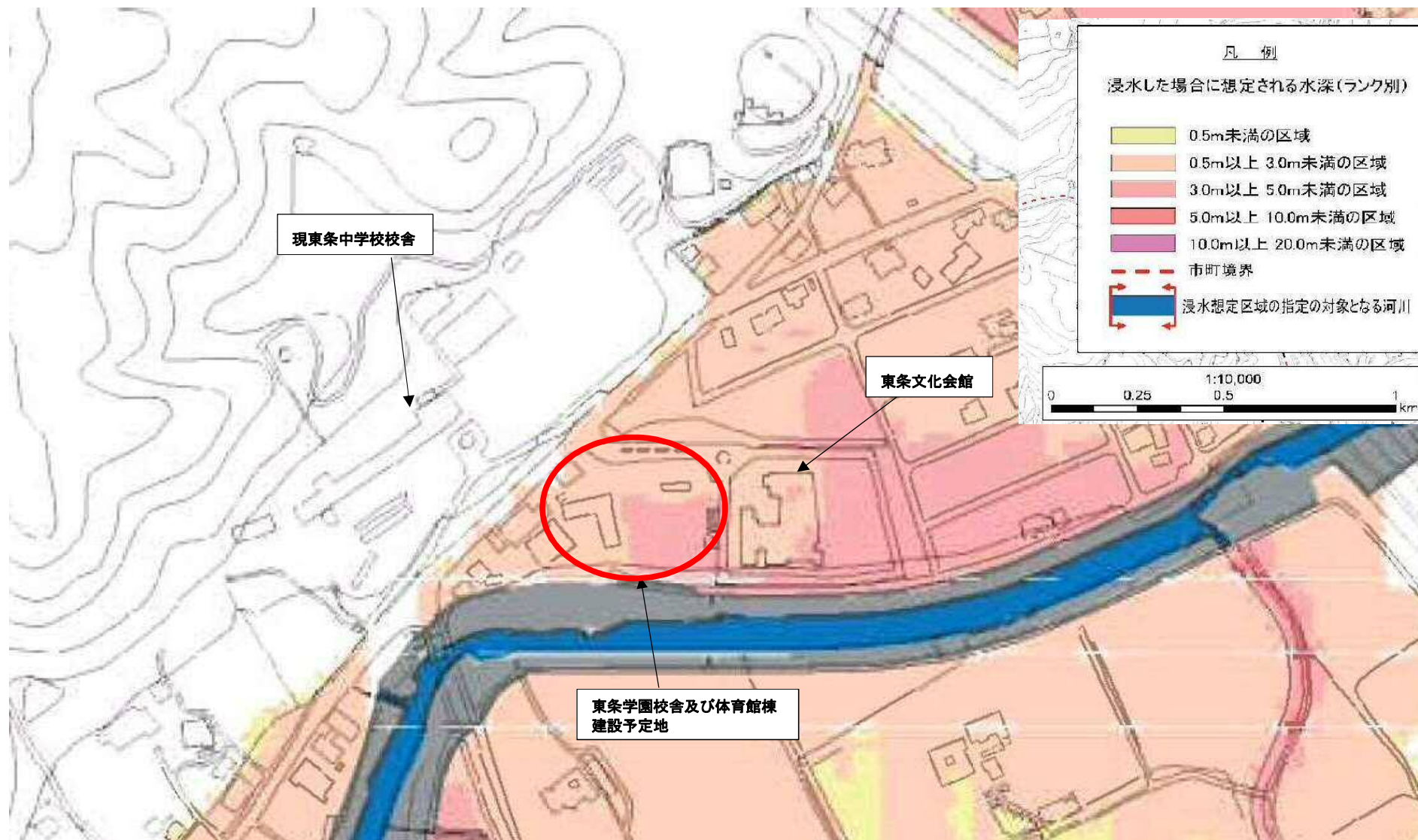
想定最大規模降雨での洪水浸水想定区域図(1/2)



【参考】計画規模降雨での洪水浸水想定区域図(1/2)



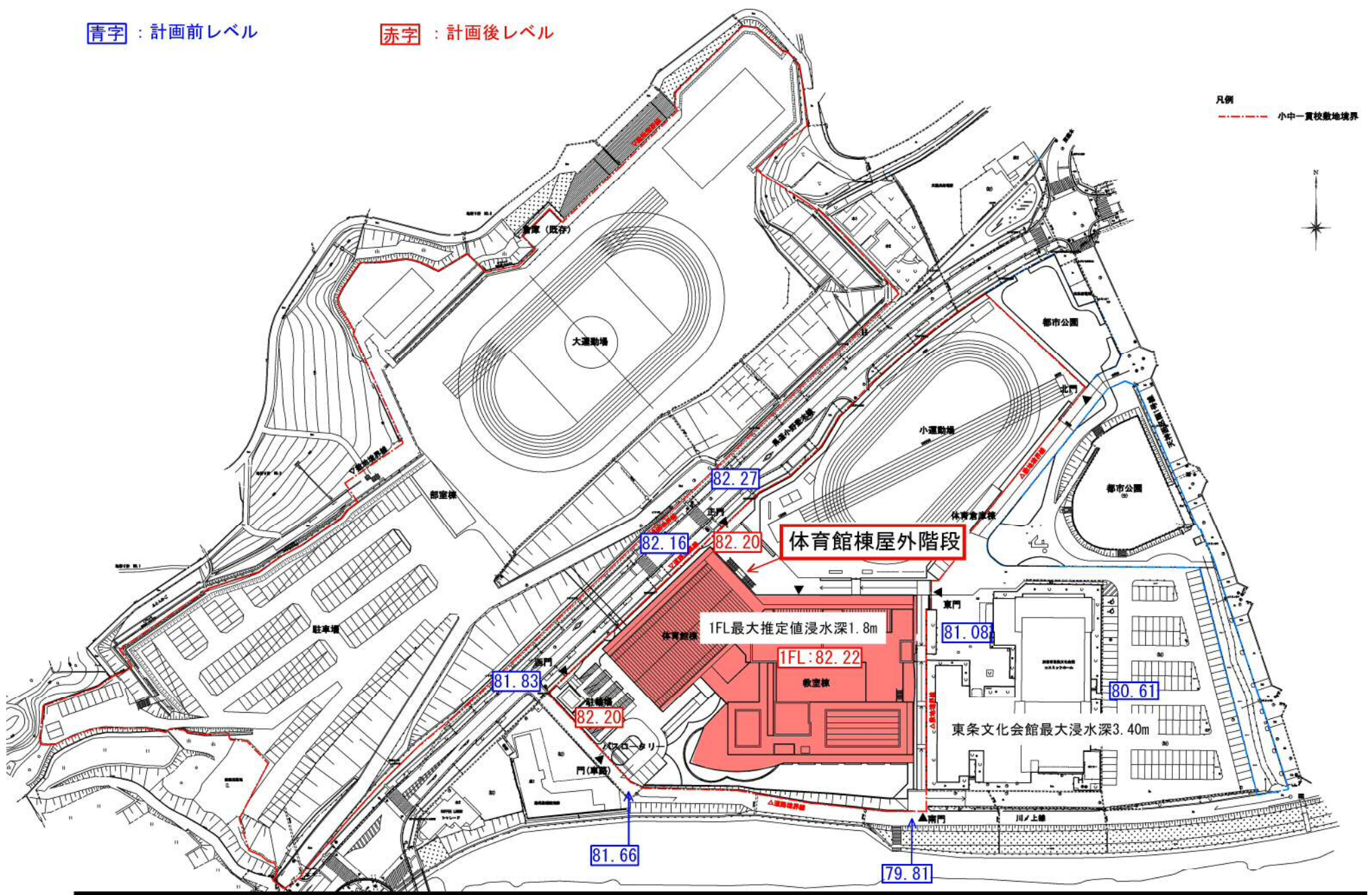
加古川水系東条川洪水浸水想定区域図（想定最大規模）兵庫県HPより



青字 : 計画前レベル

赤字 : 計画後レベル

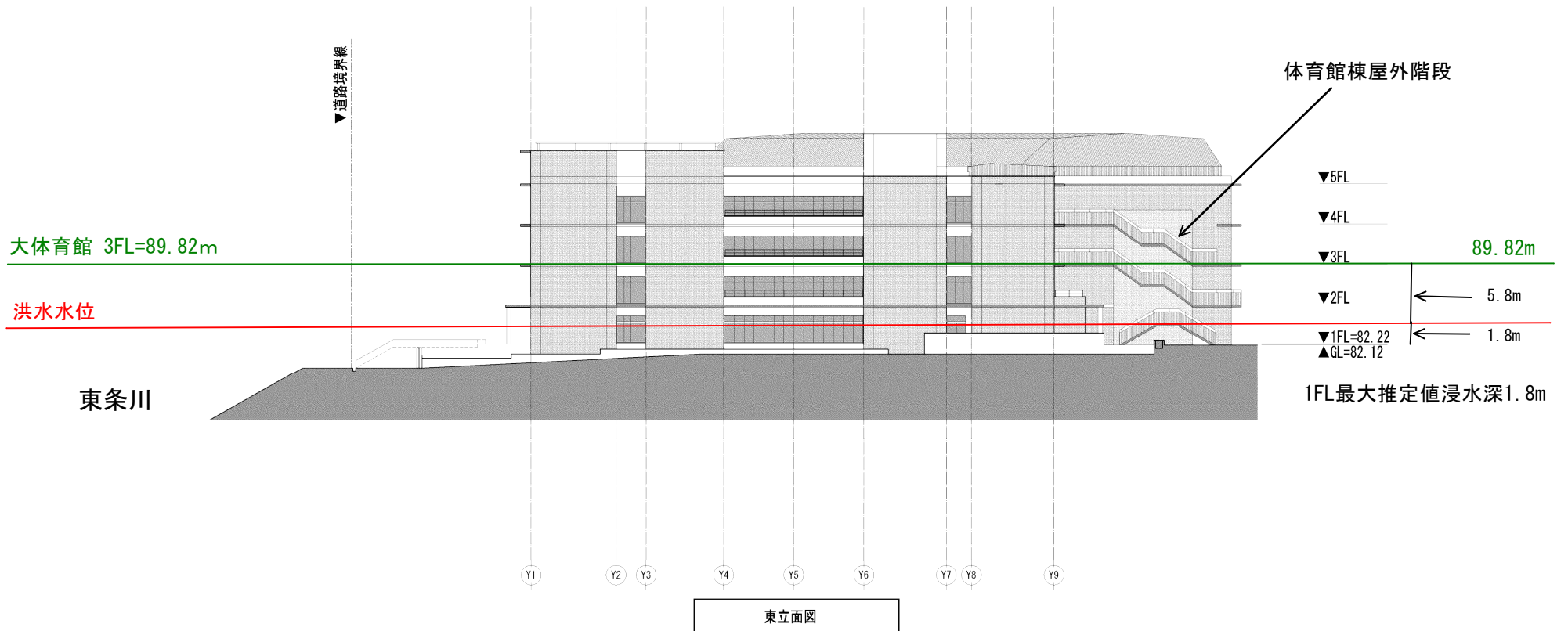
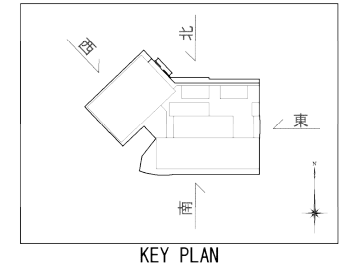
凡例
--- 小中一貫校敷地境界



全体配置図 1:1200 (A3)

(造成計画高)

想定洪水水位図



土砂災害特別警戒区域（レッド区域）

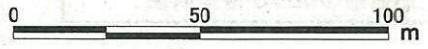
Y区域（イエロー区域）

急傾斜地の傾斜度が30度以上、高さが5m以上の区域で、急傾斜地の下端から高さの2倍（50mを超える場合は50m）以内の区域。区域内が土砂崩れの影響がある範囲であって、それ以上土砂は流れない。

R区域（レッド区域）

災害時に発生すると想定される土砂量を算出し、その土砂による力と建築物の耐力を比較することにより、土砂の力が上回る範囲で建築物に損壊が生じる区域。区域内では、特定の開発行為に対する許可制や建築物の構造規制等がある。現在兵庫県において指定手続き中。

従来のY区域の範囲が、広がりたり狭くなったりしたわけではなく、危険性が高まったわけでもない。なお、県道より南側の東条学園建設予定地に影響はない。

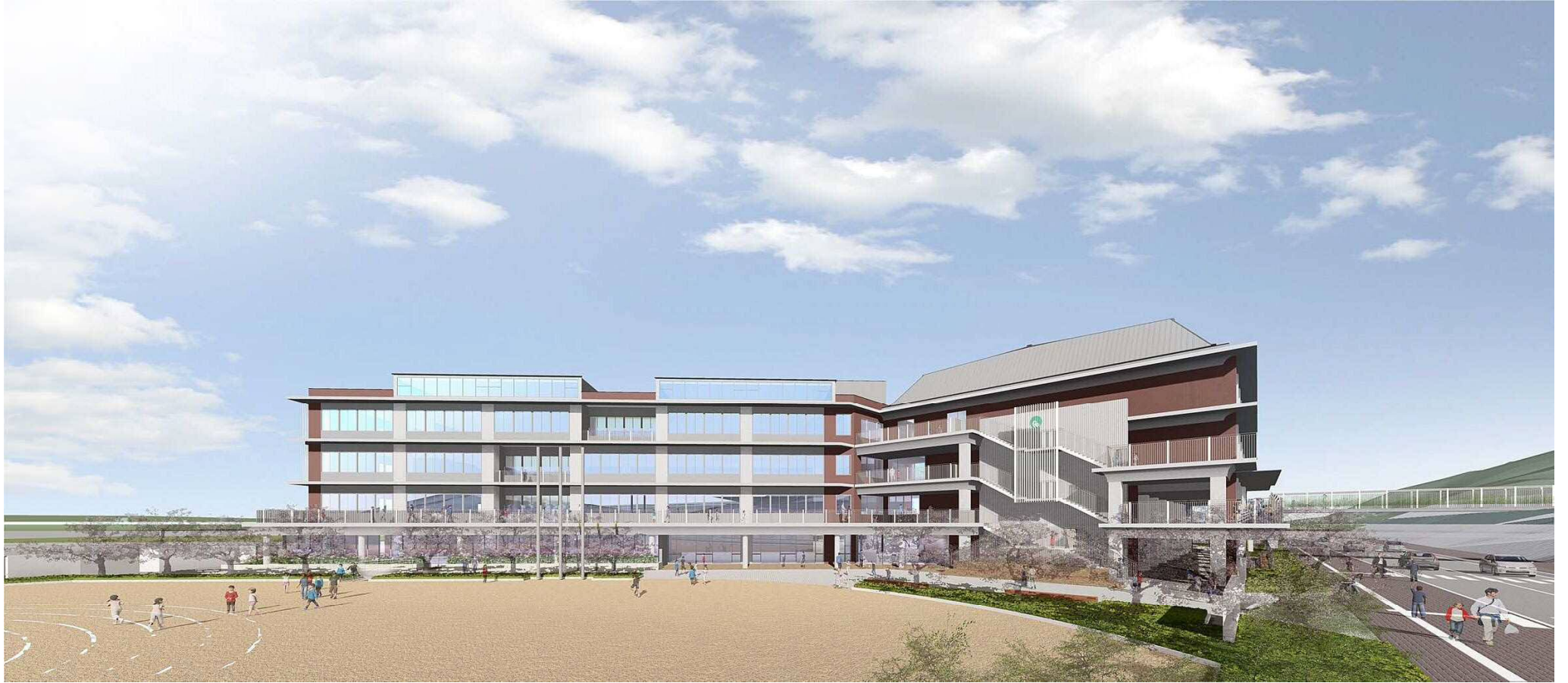


参考資料

参考資料	土砂災害警戒区域(Y区域)		N 縮尺 1:2,000	自然現象の種類	急傾斜地の崩壊	箇所番号	129030004
	土砂災害特別警戒区域(R区域)			Y区域	平成22年3月30日 告示第396号(指定)	箇所名	中ノ垣内 I
				R区域	平成 年 月 日 告示第 号(指定)	所在地	加東市天神・岩屋



外観イメージ図①





外観イメージ図③